

遠野市長記者懇談会(平成30年11月27日) 発表項目

- 日時 平成30年11月27日(火) 14:00~15:00
 - 場所 市役所とびあ庁舎 大会議室
-

【発表項目】

- 1 第三セクター改革の推進について (資料No. 1)
- 2 平成30年度遠野市一般会計補正予算(第3号)案の概要について (資料No. 2)
- 3 遠野市景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する
審議会からの答申について (資料No. 3)
- 4 「あすチャレ! スクール 2018」の実施について (資料No. 4)

今後の主要行事、お知らせなど

- (1) 今年の遠野の10大ニュースの募集について (お知らせ No. 1)
- (2) 岡崎昌之先生集中講義「自治立志塾 in 遠野」の開催について (別添チラシ)
- (3) 遠野文化研究センター講座「遠野における森林の変遷」の開催について (別添チラシ)

第三セクター改革の推進について

【発表の要旨】

一般社団法人遠野ふるさと公社等の第三セクターの改革を推進するため、総務企画部内に「第三セクター改革推進室」を設置します。

【発表の内容】

1 内容

平成30年8月1日付けで、「遠野市第三セクター改革推進プロジェクトチーム（チーフ：竹内正己 第三セクター改革担当部長）」を設置し、第三セクター等の現状分析と課題整理、改革の方向性について検討を進めてきました。

このほど、素案がまとまり、指定管理者制度の見直し、一般社団法人遠野ふるさと公社等の第三セクターの改革について、専従体制を構築して推進する必要があることから、総務企画部内に「第三セクター改革推進室」を設置します。

2 設置年月日 平成30年12月1日（土）

3 組織体制

室長、次長、主幹、主査（2人）、主任、主事 : 専従3名、兼務4名

4 所掌事務

- (1) 指定管理者制度の見直しに関すること
- (2) 一般社団法人遠野ふるさと公社の経営改革に関すること
- (3) 第三セクター（観光分野）の改革に関すること
- (4) その他第三セクター改革に関すること

5 その他

市役所とびあ庁舎2階ミーティングルームに事務室を設置し、業務を行います。

担当	総務企画部第三セクター改革担当（竹内） 総務企画部総務課（伊藤） 電話 0198-62-2111（内線 220・111）
----	--

平成30年度遠野市一般会計補正予算(第3号)案の概要について

【発表の要旨】

平成30年12月遠野市議会定例会(12月4日開会)に提出する一般会計補正予算案の概要についてお知らせします。

【発表の内容】

平成30年度遠野市一般会計補正予算(第3号)案の概要

1 補正予算額 257,768千円

歳入歳出にそれぞれ 257,768千円 を追加し、予算総額を **18,749,710千円** とします。
(当初予算比較では、5.45%の増)

2 編成の視点

(1) インバウンド対策強化事業費の計上	20,000千円
(2) ホストタウン会場B面改修整備事業費の計上	3,446千円
(3) 外国人技能実習生受入企業支援事業費の計上	500千円
(4) 国及び県等の補助事業内示に伴う事業費の計上 ほか	233,822千円

3 歳入歳出予算の内容

(1) 主な歳入について

1款	市税の増	191,800千円
	市民税 200,000千円 ほか	
9款	地方交付税の減	△9,266千円
	普通交付税 △9,266千円 ほか	
13款	国庫支出金の増	4,503千円
	子どものための教育・保育給付費国庫負担金 20,535千円 ほか	
14款	県支出金の増	13,160千円
	農地集積協力金交付金 10,120千円 ほか	
16款	寄附金の増	1,300千円
18款	繰越金の増	42,563千円
20款	市債の増	12,500千円

(2) 主な歳出について

3 款	民生費の増 保健福祉センター管理費 20,520千円 ほか	46,026 千円
5 款	労働費の増 若者しごとサポート事業費 500千円	500 千円
7 款	商工費の増 【新規】インバウンド対策強化事業費 20,000千円 ほか	42,994 千円
8 款	土木費の増 市道等管理費 100,000千円 安心安全な道づくり事業費 30,000千円 ほか	121,210 千円
10 款	教育費の増 競技・イベントスポーツプログラム推進事業費 3,000千円 ホスタウン会場整備事業費 6,785千円 ほか	18,633 千円

4 主要事業

別添「平成30年度一般会計補正予算（第3号）主要事業一覧表」のとおり。

担当	総務企画部財政担当（田代） 電話 0198-62-2111（内線 222）
----	--

平成30年度 一般会計補正予算（第3号）主要事業一覧表

【大綱1】自然を愛し共生するまちづくり 【大綱2】健やかに人が輝くまちづくり 【大綱3】活力を創意で築くまちづくり 【大綱4】ふるさとの文化を育むまちづくり 【大綱5】みんなで考え支えあうまちづくり

(単位：千円)

No.	款	項	目	目名	総合計画 大綱	事業名	事業内容	調整額	財源内訳						備考
									国支出金	県支出金	地方債	その他	その他の 内訳	一般財源	
5 款 (労働費)															
1	5	1	1	雇用対策費	【大綱3】	若者しごとサポート事業	外国人材受入企業等支援事業費補助金 …外国人技能実習生等の受入企業支援	500						500	
7 款 (商工費)															
2	7	1	3	観光費	【大綱3】	【新規】 インバウンド対策強化事業費	インバウンド対策強化費分 …市観光協会ホームページ多言語化補助金等	20,000						20,000	
10 款 (教育費)															
3	10	5	3	体育施設費	【大綱5】	ホストタウン会場整備事業費	国体記念公園市民サッカー場B面改修工事測量 設計業務委託料等	6,785						6,785	



遠野市記者発表資料
平成30年 11月27日
総務企画部 政策担当

遠野市景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する審議会からの答申について

【発表の要旨】

当市が有する景観資源の保全と調和した再生可能エネルギー事業の推進を目的に制定している景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する条例（以下「条例」という）に基づく審議会に、当市を事業地とする大規模発電事業について諮問をしておりましたが、11月22日付けで答申が提出されましたので、その内容についてお知らせいたします。

【発表の内容】

1 条例について

- 1 制定の目的
再生可能エネルギーに関する事業を推進しつつ、永遠の日本のふるさと遠野として守り続けてきた景観資源を保全し、将来の世代に継承する。
- 2 条例の適用事業
事業区域面積が3,000平方メートルを超える再生可能エネルギー事業
- 3 審議会の設置
市長の諮問に応じ、重要事項について調査及び審議するため、審議会を置く。
- 4 審議会委員構成
12名：有識者5名、景観分野3名、エネルギー分野2名、市長が認める者2名

2 経過について

- 1 諮問の内容
再生可能エネルギー事業（太陽光発電3件、風力発電1件）の事業の適正性（景観、防災、住民同意等）について、諮問。
- 2 経過

平成30年6月1日	第1回審議会開催
9月26日	第2回審議会開催
11月22日	諮問した4件について、審議会から答申が提出
- 3 答申の概要について
 - ・景観資源への配慮、住民の同意について十分な指導を行うこと。
 - ・災害発生防止策の検討、事業終了時の設備の撤去及び処分についての計画を提出するよう指導を行うこと。

3 答申を踏まえた本市の考え方

- ・本市は「永遠の日本ふるさと」を標榜する豊かな景観資源を守り育ててきた。
- ・審議会からの答申及び遠野市景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する条例に基づき、届出のあった事業者に対し、適切に指導を行う。

担当	総務企画部政策担当（箱山） 電話 0198-62-2111（内線215）
----	---



遠野市記者発表資料
平成30年11月27日
遠野市民センター生涯学習スポーツ課

「あすチャレ！スクール 2018」の実施について

【発表の要旨】

共生社会ホストタウンに登録されたことによる心のバリアフリー教育として、市内小中学校等で「あすチャレ！スクール 2018」を実施しますのでお知らせします。

【発表の内容】

1 実施一覧

開催日	時 間	実施内容	主催	学校名	対 象	備 考
12. 3 (月)	10:30 ～	あすチャレ！スクール2018 (ゴールボール)	(日財)パラリンピックサポートセンター	土淵小	4年生 18名	
12. 4 (火)	9:40 ～	あすチャレ！スクール2018 (ゴールボール)	(日財)パラリンピックサポートセンター	上郷小	6年生 11名	
12. 5 (水)	10:45 ～	あすチャレ！スクール2018 (車いす陸上)	(日財)パラリンピックサポートセンター	遠野小	4年生 39名	
12. 6 (木)	10:50 ～	あすチャレ！スクール2018 (車いす陸上)	(日財)パラリンピックサポートセンター	遠野西中	1年生 38名	

2 事業内容

パラアスリートとのパラスポーツ体験及び講話

【講師】

高田 朋枝 (たかだ ともえ) : 北京パラリンピック女子ゴールボール元日本代表

永尾 嘉章 (ながお よしふみ) : アテネパラリンピック日本代表主将、4×400Mリレー銅メダル

3 その他の取り組み

開催日	時 間	実施内容	主催	対 象	備 考
12. 8 (土)	13:30 ～15:00	ブラインドサッカー [®] 体験会	宮守3地区、 小友地区セン ター	小4～6	事前申込必要
12. 16 (日)	9:00 ～10:30	ボッチャ体験会	遠野市スポー ツ少年団本部	市内 スポ少	

(参考)

○遠野市の共生社会ホストタウン理念

～ 子どもから広める共生社会 ～

違いを知る 違いを尊重する 違いと絆がる

担当	遠野市民センター生涯学習スポーツ課 (倉内) 電話 0198-62-4413 (内線 213)
----	--



遠野市記者発表資料
平成30年11月27日
総務企画部広報担当

今年の遠野の10大ニュースの募集について

【発表の要旨】

年末恒例企画「今年の遠野の10大ニュース」の募集についてお知らせします。

【発表の内容】

1 応募方法

所定の用紙やはがきなどに①平成30年の市内の出来事で思い出に残った出来事3項目②住所、氏名、年齢、職業③広報遠野へのご意見・ご感想—を書いて応募してください。応募は、ファクスやメール、はがきでも受け付けています。

応募箱と応募用紙は市役所本庁舎、ショッピングセンターとぴあ、遠野健康福祉の里、各地区センター、元気わらすっこセンター、宮守総合支所、みやもりホール、市立図書館に設置しています。

2 募集期間

12月6日(木)～12月14日(金)

3 募集締切

12月14日(金)必着

4 応募者プレゼント

応募者の中から抽選で55人に、市内事業者から提供いただいた遠野の特産品などをプレゼントします。

- ・遠野馬の里乗馬体験チケット
 - ・ホップと桑の葉のアイスセット
 - ・水光園入浴券
- ほか

※参考 平成29年の遠野の10大ニュースは以下のとおり

- 第1位 市役所本庁舎が待望の開庁……359票
- 第2位 遠野高サッカー部が大活躍……317票
- 第3位 新遠野市誕生後初の選挙戦を制し、本田氏が4期連続遠野市長に……206票
- 第4位 県農業クラブ連盟大会で遠野緑峰高が4部門で最優秀賞……84票
- 第5位 米国チャタヌーガ市と姉妹都市に……60票
- 第6位 遠野運動公園のわんぱく広場がリニューアルオープン……56票
- 第7位 道の駅みやもり(mm1)にSL銀河ステーションが誕生……54票
- 第8位 伊能嘉矩生誕150年。国立台湾大学図書館と文化交流協定を締結……53票
- 第9位 遠野ふるさと村来場者100万人達成……49票
- 第10位 IBCラジオ遠野FM開局……41票

担当	総務企画部広報担当 (及川)
	電話 0198-62-2111 (内線 218)

岡崎昌之先生 集中講義「自治立志塾 in 遠野」

まちづくり再考

自治立志塾
第3弾

いま何故“まちづくり”再考か？



12月1日～2日

遠野市 遠野未来創りカレッジ
(旧遠野市立土淵中学校)

講師 岡崎 昌之
法政大学名誉教授

早稲田大学政治経済学部経済学科卒業、(財)日本地域開発センター企画調査部長を経て、福井県立大学教授、法政大学教授。
専門は地域経営論、コミュニティ政策論。地域づくり団体全国協議会長、福島県地域創生人口減少対策有識者会議座長、自治体学会代表運営委員、国土審議会専門委員他歴任。「地域は消えない」(日本経済評論社)、「地域経営」(放送大学)他の著書。

地方消滅、地方創生が叫ばれ、地方が自らまちづくりを進めている今だからこそ、
まちづくりとは何かを改めて見つめなおそう。

12/1(土)	受付開始	12:20	
	開講	12:50	
	第1講	13:00～15:00	「地域社会研究会」のもたらしたものⅠ～地域への視点
	第2講	15:00～17:00	「地域社会研究会」のもたらしたものⅡ～まちづくりの変遷と取り組み
	交流会	17:30～19:00	希望者
12/2(日)	受付開始	10:00	
	第3講	10:30～12:00	人口減少社会の実像と課題
	昼食	12:00～12:30	各自(お弁当の注文を受けます)
	第4講	12:30～14:00	人口減少社会を越えて
	第5講	14:～15:30	対談・菊池新一さん:遠野を拠点にまちづくりに取り組む
	閉講	15:30	

主催 岡崎昌之先生集中講義「自治立志塾 in 遠野」実行委員会、東北自治体学会

共催 遠野市、(社)遠野市教育文化振興財団、(社)遠野未来創りカレッジ
認定NPO法人遠野 山・里・暮らしネットワーク

国有林遠野開庁 130 周年記念講演会

遠野文化研究センター講座

「遠野における森林の変遷」

平成 30 年

12/18 (火)

18:30~20:00



■講師：平成 30 年度佐々木喜善賞受賞者
林野庁森林技術総合研修所
教務指導官 沖義裕 氏

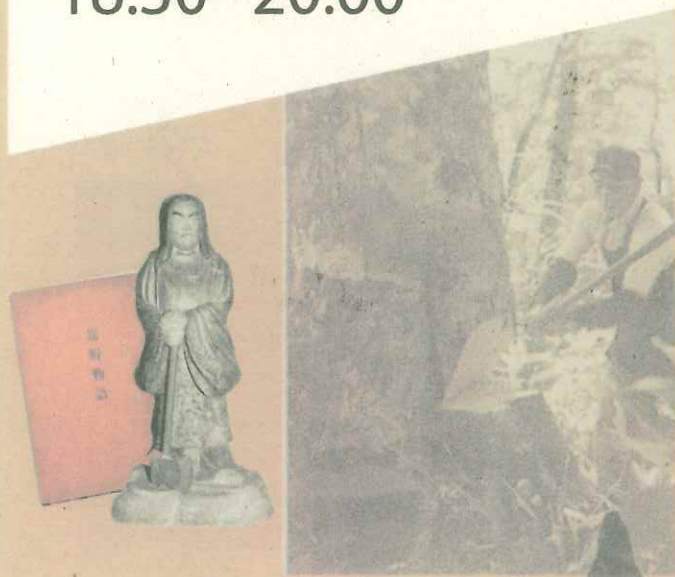
■内容：遠野における近現代の森林利用
の歴史を『遠野物語』の記述を
交えて紹介します。

■会場：遠野市立図書館 視聴覚ホール

前日まで電話にて受付。参加無料。

TEL 0198-60-2800

遠野文化研究センター（図書館・博物館内）



主催：岩手南部森林管理署遠野支署 / 共催：遠野文化研究センター